

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (786), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (787), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment box for evaluation.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (790), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (792), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (797), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	801	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 □経常 ■なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	緑の基本計画の進行管理	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	都市部・公園緑地課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	平成25年度 ~		⑥担当職員数	3人 (換算人数)	0.16人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初) 1,408千円 (うち人件費 1,408千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名) 緑の基本計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	公園・緑地が持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できる公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたちが緑の基本計画の基本方針や施策方針にそって、関連施策が展開されているかどうか、また、緑の将来像や目標に対して適切に実績が積み上げられているかなど、現状を確認、検証し必要に応じて対応を検討する。また、市の基本計画や都市計画マスタープラン、「整備開発、及び保全の方針等」との整合を図ることが法的に規定されていることから、これらの関連計画との整合を図るため、必要に応じて見直しを行う。			事業目的	公園緑地施策の基本となっている緑の基本計画の進行管理を行い、公園緑地政策の方向性を確認、検証する。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	見直しを行った緑の基本計画を市内部をはじめ広く周知し、緑を一層豊かにするために施策を実行する。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	緑の基本計画の進行管理	単位	回	想定値	1	
当該年度	見直しが完了した緑の基本計画を市内部をはじめ広く周知させ、施策を実行していく。				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	1	
令和2年度	緑の基本計画で位置づけられた施策の進行管理を行う。				直接	見直しした緑の基本計画での基本方針に則り、施策を実行する。	回	1	1		
令和3年度	緑の基本計画における緑の確保目標量を達成する				直接	進行管理を実施	回			1	
令和3年度	緑の基本計画における緑の確保目標量を達成する				直接	緑の確保目標の達成度	%			100	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		緑の基本計画の進行管理		0	緑の基本計画の進行管理		0	緑の基本計画の進行管理 緑の基本計画作成準備		0	緑の基本計画作成 委員報酬
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	5,000 105	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		0		0		0		5,105		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.21		0.16		0.21		0.21		
	正職員人件費		1,848		1,408		1,848		1,848		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,848		1,408		1,848		6,953		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			1,848千円/回		1,408千円/回		1,408				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	緑の基本計画は、平成11年に策定され平成26年に計画の見直しを行い、緑の施策体系を進めるうえで重要な役割を果たしている。計画策定後は緑に関する達成状況を確認し、市の関連計画との整合性を図りながら、常に問題点や新たな課題の把握に努め、また他部門との連携を図るための進行管理が必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 平成26年6月緑の基本計画見直し完了後、基本方針に基づいた施策を行っている。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 都市緑地法に基づく法定計画であり、緑を総合的かつ計画的に確保していく上で必要である。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 平成26年6月に見直しを行った基本計画の基本方針に基づく施策を実施しながら、次の緑の基本計画見直しへの情報収集をしている。		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要	

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価コメント	都市計画法に基づく法定計画であり、緑を総合的かつ計画的に確保していく上で必要である。				改善案及び展開方向				

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	803	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市民の森維持管理	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	都市部・公園緑地課							
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 ■天王台 ■湖北 □新木 ■布佐 □全市									
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)	0.4人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初) 10,019千円 (うち人件費 3,520千円)	(変更後) 10,912千円 (うち人件費 3,520千円)								
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	緑の基本計画				
(2) 目的	施策目的・展開方向	公園・緑地を持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できるよう公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたち3箇所(岡発戸、中里、布佐)ある市民の森について、市民が利用しやすいよう、園路周辺の草刈り、枯木の伐採、竹林の間伐等適切な維持管理を行う。また、中里及び岡発戸市民の森では、緑のボランティアによる草刈り等の管理を行っていることから、布佐での実施を検討する。			事業目的	市民が自然とふれあい親しみながら自然観察や自然体験活動など風致を享受する場を創出するため、市民の森をボランティアと共に整備・維持管理を行う。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民の森3ヶ所における草刈、枯木伐採、竹林の間伐等の維持管理 施設及び火災保険の加入 地権者に対する報償及び奨励金の支払い 								
		当該年度活動結果指標	適切に維持管理された緑地面積			単位	ha	想定値	4	実績値	4			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	多くの市民に利用してもらう				直接	適切に維持管理された緑地面積		ha	3	4				
令和2年度	多くの市民に利用してもらう				-	適切に維持管理された緑地面積				5				
令和3年度	多くの市民に利用してもらう				-	適切に維持管理された緑地面積				6				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		報償費	805	報償費	805	報償費	805	報償費	805	報償費	805	報償費	805	
		役務費	389	役務費	374	役務費	269	役務費	374	役務費	374	役務費	374	
		委託料	4,955	委託料	4,957	委託料	5,671	委託料	4,957	委託料	4,957	委託料	4,957	
負担金補助及び交付金	363	負担金補助及び交付金	363	負担金補助及び交付金	363	負担金補助及び交付金	363	負担金補助及び交付金	363	負担金補助及び交付金	363			
			【予備費】	707										
			【予備費】	186										
予算(決算)額	合計		6,512	合計		7,392	7,108	合計		6,499	合計		6,499	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			6,512			7,392	7,108			6,499		6,499	
その他の財源	□特会 □受益 ■基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4		0.4		0.4		0.4						
	正職員人件費	3,520		3,520		3,520		3,520						
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	10,032		10,912		10,628		10,019		10,019					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	2,508千円/ha		2,728千円/ha		2,657									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民の森は、市の条例により指定している保存緑地等の内、所有者の理解協力が得られ、かつ、森内での自然体験活動が可能な樹林地を選定し整備したもので、現在、岡発戸、中里、布佐の3ヶ所を開設している。維持管理の内容は、広場・園路周辺の草刈や枯木の伐採が中心であり、管理面積は約3ha程度で3ヶ所全体約7.5haの半分にも満たないため、利用者から明るい森にしてほしいとの要望がある。こうした中、中里ではH15年から、岡発戸ではH24年から緑のボランティアの参加により森の管理作業も始まっており、市としては布佐も含め活動場所の拡大を検討している。今後は、市民参加による維持管理費の削減とともに子供やお年寄り、女性が安心して利用できる森づくりを進めていく必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市民が安心して利用できる森を目指し維持管理を行った。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		みどりのボランティアによる維持管理の実施		岡発戸市民の森、中里市民の森はみどりのボランティアにより、清掃、園路周辺の草刈や枯木の伐採など管理作業が行われた。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		保存緑地、手賀沼沿い斜面理などの緑の保存により、鳥をはじめとする生き物の生息環境を守る。		既存樹木の保全や希少な植物など守り育てる自然環境に配慮した管理を行った。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(ha)	目標値(b)(ha)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	3	4	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(ha)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> その森ごとにあった維持管理作業を実施したため。		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ●不要	
△8.77									
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.04	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		ha	10万円		0.04	100			

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
みどりのボランティアの参加活動を得ながら、市民が安心して利用できる森を目指し維持管理を持続していく。	

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (804), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for further actions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (805), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (807), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	809	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公園維持管理	個別事業 公園のバリアフリー化推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・公園緑地課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 平成31年度			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	42,187千円 (うち人件費 2,200千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	公園・緑地が持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できる公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたち誰もが安心・安全に公園を使用できるよう出入口や園路等のバリアフリー化の修繕工事を行い、快適な大規模公園となるよう適正な維持管理を行う。			事業目的	安全・安心な公園とするため、適正な公園管理を行なう				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	・布佐南公園のバリアフリー化工事を実施設計に基づき実施する。 ・事業を行うにあたっては、公共施設等適正管理推進事業債を活用する。				
					当該年度活動結果指標	布佐南公園のバリアフリー化工事の完了	単位	件	想定値	1
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー化修繕工事による快適な大規模公園数		箇所	10	11
令和2年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー化修繕工事による快適な大規模公園数		箇所		11
令和3年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー化修繕工事による快適な大規模公園数		箇所		11
(7) 事業実施上の課題と対応	公園利用者が子ども中心から高齢者の憩いの場としての利用も増えてきているため、段差解消などのバリアフリー化がより必要となっている。				代替案検討	○有 ●無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	誰もが安心・安全に公園を使用できるよう出入口や園路等のバリアフリー化の修繕工事を行い、快適な大規模公園となるよう適正な維持管理を行う。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 想定通り、布佐南公園のバリアフリー整備工事を完了させた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <ul style="list-style-type: none"> ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 施設管理者である市が事業を実施する必要がある。	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 該当なし		参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
	環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他		取組む内容		実施した具体的な内容 再生材を使用し、環境への配慮を行った。		環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？		現況値(a) (箇所)	目標値(b) (箇所)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	10	11	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (箇所)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 計画通り、布佐南公園のバリアフリー化整備工事を実施。		
	10	90.91			10	90.91			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費(c) (千円) 事業費削減額(d) (千円)		実施予定の対策 ■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実施状況 実績値(g) (千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	42,187	△4,210			41,588	98.58	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0		○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 来年度以降実施予定のバリアフリー工事があるため		
	0	10万円			0	NaN (非数値)			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					
	公園の安全・安心のため、バリアフリー化を推進していく必要がある。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (816), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 30, Heisei 31, and Reiwa 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (817), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 30, Heisei 31, and Reiwa 2/3.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (818), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for future actions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (821), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including a progress status and a comment box.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (822), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1. 事業の概要 (PLAN) to 2. 事業の評価 (DO+CHECK)). Includes sections for project overview, objectives, content, and a detailed financial breakdown table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) continuation. Includes evaluation criteria for necessity, participation, environment, and efficiency, with checkboxes for 'Required' or 'Not Required'.

3. 事後評価 (Post-evaluation). Includes a table for post-evaluation status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.) and a comment field.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1450	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	みどりのボランティアの充実		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	都市部・公園緑地課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	7人 (換算人数)		0.37人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,421千円 (うち人件費 3,256千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	緑の基本計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の自主的な環境保全活動が広がるよう、活動機会の創出と情報提供など支援内容の充実を図るとともに、さまざまな団体が相互に連携・協力できるよう支援していきます。				事業目的	緑の質の向上を図るとともに緑に関心を持つ市民を増やしていく。				
(3) 事業内容	内容	公園や市民の森といった公共緑地の草刈、枯木の伐採、植栽などの維持管理を市民の自主的な参加により行うことで、緑の質の向上を図るとともに、緑の保全に関心を持つ市民を増やしていく。市としては、活動場所の確保や資機材の提供、貸し出し等の支援を行う。また、新たな人材の確保、活動場所や活動内容の多様化に対応するため、チェーンソーや刈払機の講習会を実施する。				当該年度執行計画	・ボランティアの登録、活動のための説明会の実施 ・鎌、のこぎり、ゴミ袋等資機材の貸し出し、提供 ・ボランティアニュースの印刷・配布 ・安全な作業のための講習会の実施				
		当該年度活動結果指標	参加延べ人数	単位	人	想定値	420	実績値	281		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	緑の保全に関心を持つ市民を増やす				間接	参加延べ人数	人	337	420		
令和2年度	緑の保全に関心を持つ市民を増やす				間接	参加延べ人数	人		430		
令和3年度	緑の保全に関心を持つ市民を増やす				間接	参加延べ人数	人		440		
(7) 事業実施上の課題と対応	参加者の高齢化に対し、若い世代の参加を呼びかける				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			需用費	59		需用費	55		需用費	55	
			委託料	50		委託料	45		委託料	45	
			原材料	50		原材料	45		原材料	45	
			備品購入費	52		備品購入費	20		備品購入費	20	
		予算(決算)額	合計	211	合計	165	合計	165	合計	165	
		国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
		県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
		起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
一般財源		211		165		165		165			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)		0.32		0.37		0.32		0.32			
正職員人件費		2,816		3,256		2,816		2,816			
嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		3,027		3,421		2,981		2,981			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		7.21千円/人		8.15千円/人		12.12					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民の緑の保全に対する意識やボランティア活動への参加意欲が高まりを見せている反面、人手不足や維持管理費の増大などにより、管理が十分行き届かない緑地が増えている。市の基本構想では、「手賀沼をはじめとする自然環境の保全・再生・活用」や「市民の自主的なまちづくり活動への支援」を施策の大綱にし、基本計画におけるリーディングプランとして位置づけている。また、緑の基本計画では「緑を守る、つくる、育てる」、「市民参加を進める」ことを基本方針に掲げており、緑に関する普及・啓発とともに緑を育む取り組みや緑を支える人づくりを進めることが重要としている。以上のことから、市民がこうした活動に自主的にかつ積極的に参加できるよう取り組みを進めていく必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 緑の保全に対する意識やボランティア活動への参加意欲が高まっている。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容> ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容>				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		みどりのボランティアによる公園や緑地への維持管理の参加		古利根公園自然観察の森や水辺、岡発戸市民の森や中里市民の森維持管理活動を協働で実施。また、毎月会員が作成したボランティアニュースを印刷発送を行っている。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		緑地を保全することで生物の生息環境を守り、ヒートアイランド現象の緩和をすることができる。		貴重な緑地を保全するとともに、生物の生息環境も保全している。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		
	337	420	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 天候不順などにより、参加者が少なくなったため。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 <削減の内容>	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	12.28	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 天候不順などにより、参加者が少なくなったため。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	市民の自主的な環境保全活動が広がっている。継続して行ってほしい。				改善策及び展開方向					
	評価コメント									

事務事業評価表(平成31年度)

事業コード 1502 課コード 0704 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 經常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント
改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1726), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1731), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1881), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2153), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including a summary of current status and improvement directions.